



まい月、たのしみ
北区新金岡町

西川 すずは (8歳)
まい月、たのしみによんでいます。いつも、ごごけてくれてありがとうございます。

過ごしやすい季節に
西区草部

倉崎 和美 (74歳)
過ごしやすい季節になりました。お出かけも例年と違い、出かけるのに気をつかいますね。コロナのことがいつも頭をよぎります！

ツイズにチャレンジ中
中区堀上町

ツイズ欄、楽しい

宮田 弘之 (66歳)
まだまだ休日、自宅自粛が多い日々。あまりやらなかったツイズにチャレンジ中です。



柿本 初野

寒くなってきた

北区東浅香山町
稲井 由香子 (48歳)

だんだん朝晩が寒くなってきました。今年はインフルエンザにコロナ、風邪など、みんながさらに気をつけなければ、ですね...



長尾 加代

公平に受診できるよう

北区新金岡町

塩塚 幸子 (66歳)
「無料低額診療事業が広がり、良かったなあ」と思います。誰でも、公平に診療が受けられる世の中であればと思います。

知人の写真が紙上に

堺区大浜北町

新開 一代 (62歳)
以前、知人の写真が紙上に掲載されていて、身近に感じました。これからも楽しみにしています。

互いに「良かったね」と

大阪市阿倍野区

永井 由美子 (78歳)
(大阪市廃止住民投票) 反対多数の速報が流れて、早朝のラジオ体操で互いに「良かったね」と力が入りました。久しぶりの国会中継、テレビの前です。

中西 博子



友の会の補助、大助かり

堺区旭ヶ丘中町

森田 未貴 (29歳)

今夏、第一子を出産し、はじめての予防接種の際に勧められ、友の会の会員になりました。子どもの予防接種は回数が多く、また任意摂取は自費であるため、友の会の補助があると大変助かり、ありがたく思っています。

田端先生の講義は参考に

T・N

高齢で、「コロナウイルス」の感染の心配をしていますが、正しく恐れることの田端先生の講義の記事は参考になりました。



澤田 節子

「ドッサリ」食べたい

北区南花田町

船ヶ迫 節子 (75歳)

今は柿のシーズンですね。りんご、みかんなどは、一年中食べられますが、柿は今だけなので、「ドッサリ」食べたいです。

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法／郵便八ガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)。



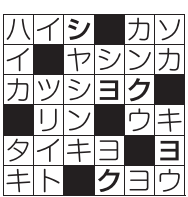
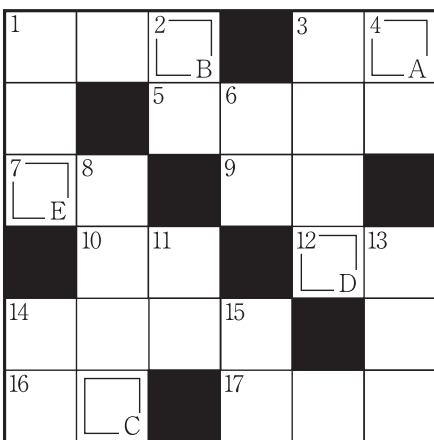
タテのキー

- ①自分の息子の謙称、愚息
- ②父や母の姉妹
- ③多すぎて余る
- ④我が師の

ヨコのキー

- ⑥ 投合した
- ⑧ 猫を噛む
- ⑩ 液体から気体への変化
- ⑬ 牛乳
- ⑭ エッフェル
- ⑮ の上にも三年
- ① 三重奏、三人組
- ③ に泥を塗る
- ⑤ すずやホコリ
- ⑦ ちょっと出ていますが帰ってきます
- ⑨ 文明の発展に
- ⑩ 合戦、だるま
- ⑫ 山の幸と の幸
- ⑭ 倒れこわれること
- ⑯ 八百
- ⑰ 流し台

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●10月号の答 「シヨクヨク(食欲)」 ●応募数/93通 ●正解者数/92人

短歌

新聞に食の折り込み日々多し

おいでおいでとコロナ禍のさげび

上田 雅子

俳句

木枯らしにたえる柿の木実一つ

中島 和久

川柳

菓ごもりでおやつが過ぎて太り気味
批准不参加「どう詫がるんだ」爆死者に
税金でコロナ拡散秋ツアア

小谷 武子
堺谷九条男
林 研

＊句を詠む時の情景や思いをお寄せください。
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2021年1月13日(水)です。
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

大泉緑地で「ふれあい昼食会」

新金岡支部

昼食はソーシャルディスタンスで



10月27日、新型コロナウイルスで中止していた「ふれあい昼食会」を大泉緑地のさくら広場で行いました。参加者は15人。ブルーシートを敷き、その周りに座るというスタイルで、飛沫感染の防止対策を行いました。

当日はとも天気がよく、日差しが暑いくらいでした。お弁当は、世話人が手作りのちらし寿司と温かい汁物を用意してくれて、みなさん「美味しいね」と嬉しそうでした。



「無料低額診療」の紙芝居

食事の後は日陰のベンチに移動して、「無料低額診療」についての紙芝居と恒例の川柳づくりをし、散策をして帰る人もいました。いつもと違った形での開催となりましたが、開催できて良かったと思える充実した一日になりました。

編集後記

2020年最後の「とも」。昨年には想像できなかった年末を迎える。マスクが当たり前になり、「三密」ソーシャルディスタンス「飛沫」「ステイホーム」—今まで使ったことのない言葉を使いまくった。「とも」の紙面も半分になった。編集会議では、すべてのお便りを共有、掲載数が限られるのが悩み。皆さんのお便りは大きな力です。来年もよろしくお願ひします。(明)

「とも」「同年会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



社会医療法人同仁会「同年会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



健康友の会みみはら一機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html